

暮らし便り～マスク特集～

no.37

2016年 5月発行

感染予防や衛生対策など、一昔前に比べると日常でもマスクを目にする機会が増えております。今回の特集では、当社の製品を中心にマスクについてご紹介いたします。



マスクの種類

マスクの形状は、平型・プリーツ型・立体型と大きく3つに分類できます。

①ガーゼマスクに多い平面的な「平型マスク」……一般的なガーゼマスクの形です。

②立体的になるプリーツ構造を採用した「プリーツ型マスク」

前面がプリーツになっている為、口の動きに柔軟に対応でき、マスクをしたまま話してもズレにくいのが特長です。



②プリーツ型

③顔のラインに沿った形状の「立体型マスク」

顔の形に合わせてデザインされている為、隙間なくぴったりフィットします。装着時の息苦しさや話しにくさを緩和します。女性にとっては、口紅移りにくいのも魅力といえます。



③立体型

●素材について●

<ガーゼ> 高い保湿性と保温性が特長。睡眠時やエアコンの効いたオフィスなどで、乾燥からノドを守るのに役立ちます。また、天然素材の綿織物を使用しているのも特徴です。

<不織布> 織っていない布の事。繊維あるいは糸などを織ったりせず、熱的、機械的、科学的作用により繊維を接着またはからみあわせた薄いシート状の布の事をいいます。

[参考] Web: 一般社団法人 日本衛生材料工業連合会HP 「マスクについて」より

不織布マスクの構造

不織布マスクは、不織布を重ねた、層の構造をしています。1層構造なら1PLY、2層構造なら2PLY、3層構造なら3PLYと表記されます。それぞれの特徴と使用シーンをご紹介いたします。

<1PLY> 通気性が良く、1枚なので声を遮りにくくコミュニケーションの邪魔をしないのが特長。主に食品加工などの高温の作業場で使用されます。

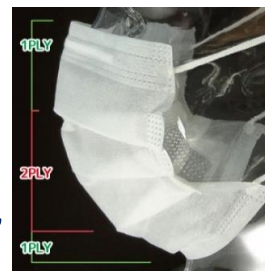
<2PLY> 比較的防護性が高く、口紅透けも少ないのが特長。主に食品加工において、食品へ直接接点のある現場で使用されます。

<1.5PLY> 当社オリジナル規格。鼻の部分が1PLY、口元が2PLYのハイブリットタイプ。上記1PLYと2PLYの利点を兼ね備えました。

<3PLY> 3層構造で粉じんや花粉をしっかりキャッチできるのが特長。主に花粉対策や感染予防等に使用されます。

※一般的に感染予防には、3PLY以上のサージカルマスクが使用されます。

シンガー
プリーツ型マスク
<1.5PLY>



●サージカルマスクについて●

主に医療や介護の現場において、感染予防の為に使われるマスクをサージカルマスクと呼びます。サージカルマスクの性能を表す数値として、BFE(細菌ろ過効率)とPFE(微粒子ろ過効率)があります。この数値(%)が高い物ほど、細菌や微粒子の侵入を防ぐ割合が高くなります。

※BFE(細菌ろ過効率)・・・細菌を含む粒子(約3マイクロメートル)が除去された割合(%)

※PFE(微粒子ろ過効率)・・・試験微粒子(0.1マイクロメートル)が除去された割合(%)

(例)
シンガーサージカルマスクST (50枚入)



[参考] Web: 感染症予防と衛生材料の専門店パンフルHP 「サージカルマスクのBFE(細菌ろ過効率)とPFE(微粒子ろ過効率)について」[医療用]選択の注意点より

●正しいマスクの装着方法●

～ノーズピース付プリーツタイプの場合～

①ノーズピースを上にして顔にあてます。



②左右のゴムを耳に掛けます。



③ノーズピースを鼻筋の両側で押さえ、フィットさせます。ノーズピースを押さえた状態で、マスクのプリーツを伸ばすように下に引っ張り、あご下までカバーします。



暮らし生を活き
宇都宮製作株式会社

大阪 大阪府東大阪市本庄西1-5-1
Tel 06-6748-8468
Fax 06-6748-8469

東京支店 Tel 03-5652-5858 Fax 03-5652-5889
福岡支店 Tel 092-441-5599 Fax 092-441-6040